



平成22年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年8月13日

上場会社名 株式会社 コ ナ カ 上場取引所 東
 コード番号 7494 URL <http://www.konaka.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 湖中 謙介 (TEL) 045(825)7710
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 沼田 孝 配当支払開始予定日 -
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年9月期第3四半期の連結業績（平成21年10月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第3四半期	55,160	3.7	665	41.9	617	-	2,895	-
21年9月期第3四半期	57,309	-	1,146	-	3,935	-	5,806	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年9月期第3四半期	99	41	-	-
21年9月期第3四半期	199	38	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
22年9月期第3四半期	79,598		35,260		44.3	1,210	72	
21年9月期	78,997		38,181		48.2	1,308	43	

(参考) 自己資本 22年9月期第3四半期 35,260百万円 21年9月期 38,106百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年9月期	-		0	00	-		5	00
22年9月期	-		0	00	-			
22年9月期(予想)							5	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無：無

3. 平成22年9月期の連結業績予想（平成21年10月1日～平成22年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	69,065	1.9	732	-	1,160	-	1,808	-	62	08

(注) 当四半期における業績予想の修正有無：無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無

新規 - 社（社名） 除外 - 社（社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更：無

以外の変更：無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

22年9月期3Q	31,146,685株	21年9月期	31,146,685株
22年9月期3Q	2,023,300株	21年9月期	2,022,436株
22年9月期3Q	29,123,693株	21年9月期3Q	29,124,900株

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復や景気対策の効果などを背景に企業収益の改善が見られましたが、個人消費につきましては、消費者の節約志向が続く中で、長期的なデフレ傾向が続いており、依然として厳しい状況が続いています。

このような経済状況のもと、ファッション事業においては、進化を遂げた『シャワークリーンシリーズ』や「着だけで美しく見え、動くだけでスポーツになる」をコンセプトに開発された『X-SUIT』などの新機能性商品を中心に販売を強化しましたが、消費者の買い控えや低価格志向の高まりによる購入単価の減少により、厳しい状況を余儀なくされました。

店舗につきましては、SUIT SELECTを中心に4店舗出店致しました。一方、不採算店舗の統廃合、グループ内の他業態店舗への転換及び契約満了等に伴う15店舗を退店したことにより店舗数は413店舗となりました。

レストラン事業におきましては、社員教育及びオペレーションの見直しを継続し、営業力の強化に努めてまいりました。店舗数は1店舗出店したことにより16店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高551億60百万円（前年同期比 3.7%減）、営業利益6億65百万円（前年同期比 41.9%減）となりました。加えて為替相場の影響によるデリバティブ評価損18億92百万円により経常損失6億17百万円（前年同期は経常損失39億35百万円）となりました。また減損損失10億87百万円を計上することや繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、当社の繰延税金資産7億28百万円全額の取崩しを行い、これを平成22年9月期第3四半期の法人税等調整額に計上することにより、四半期純損失28億95百万円（前年同期は四半期純損失58億6百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は795億98百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億円の増加となりました。これは主として、建物及び構築物が16億18百万円減少したものの現金及び預金が17億50百万円、受取手形及び売掛金が11億2百万円増加したことによるものであります。

負債は443億38百万円となり、前連結会計年度末と比較して35億22百万円増加となりました。これは主として、借入金が16億4百万円減少したものの支払手形及び買掛金が24億97百万円、デリバティブ負債が18億92百万円増加したことによるものであります。

純資産は352億60百万円となり、前連結会計年度末と比較して29億21百万円減少となりました。この結果、自己資本比率は44.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の増加や長期借入金の返済による支出等により、一部相殺されたものの仕入債務の増加、減損損失及び減価償却費の計上等により、当第3四半期末の資金残高は84億16百万円（前年同期比 18億6百万円増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は40億93百万円（前年同期は32億76百万円の増加）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失20億61百万円や売上債権の増加11億2百万円があったものの仕入債務の増加18億50百万円、減損損失10億87百万円、デリバティブ評価益18億92百万円及び減価償却費の計上15億3百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は2億86百万円（前年同期は30億58万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億83百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は17億78百万円（前年同期は29億81百万円の減少）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出17億71百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当四半期における業績予想の修正はしておりませんが、平成22年8月6日公表「営業外費用（デリバティブ評価損）に関するお知らせ」に記載しましたとおり、デリバティブ評価損については、期末の為替等の状況によって営業外費用の額が変動、若しくは営業外収益となる場合もあります。通期業績予想につきましては、明らかになり次第お知らせいたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定の方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用する方法によっております。

前連結会計年度以降に経営環境等、又は、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められる場合には、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測等に当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,416	6,665
受取手形及び売掛金	2,353	1,251
有価証券	221	160
商品及び製品	20,640	20,360
原材料及び貯蔵品	138	148
繰延税金資産	4	227
その他	920	614
貸倒引当金	3	0
流動資産合計	32,693	29,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,826	15,444
土地	13,639	13,669
その他(純額)	1,224	1,573
有形固定資産合計	28,690	30,688
無形固定資産		
のれん	19	35
その他	792	856
無形固定資産合計	812	892
投資その他の資産		
投資有価証券	1,768	1,784
敷金及び保証金	10,987	11,249
繰延税金資産	3	6
その他	4,652	5,009
貸倒引当金	8	61
投資その他の資産合計	17,403	17,988
固定資産合計	46,905	49,569
資産合計	79,598	78,997

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,408	4,911
短期借入金	6,602	6,943
1年内返済予定の長期借入金	9,160	2,354
未払金	313	314
未払法人税等	229	175
賞与引当金	217	418
デリバティブ負債	7,513	5,621
その他	2,011	1,401
流動負債合計	33,457	22,140
固定負債		
長期借入金	4,512	12,581
長期未払金	119	119
退職給付引当金	1,059	968
役員退職慰労引当金	97	90
ポイント引当金	1,730	1,505
負ののれん	1,622	2,297
長期預り保証金	625	634
その他	1,114	478
固定負債合計	10,881	18,675
負債合計	44,338	40,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	14,745	14,745
利益剰余金	18,145	21,186
自己株式	3,338	3,337
株主資本合計	34,858	37,899
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	401	207
評価・換算差額等合計	401	207
少数株主持分	-	74
純資産合計	35,260	38,181
負債純資産合計	79,598	78,997

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)
売上高	57,309	55,160
売上原価	29,260	28,217
売上総利益	28,049	26,943
販売費及び一般管理費	26,902	26,277
営業利益	1,146	665
営業外収益		
受取利息	64	54
受取配当金	37	37
不動産賃貸料	284	324
負ののれん償却額	675	675
雑収入	348	154
営業外収益合計	1,409	1,246
営業外費用		
支払利息	325	260
デリバティブ評価損	5,873	1,892
雑損失	292	377
営業外費用合計	6,491	2,530
経常損失()	3,935	617
特別利益		
固定資産売却益	0	0
貸倒引当金戻入額	0	52
その他	0	11
特別利益合計	0	64
特別損失		
固定資産除却損	127	131
投資有価証券評価損	459	136
減損損失	1,888	1,087
その他	95	152
特別損失合計	2,570	1,508
税金等調整前四半期純損失()	6,505	2,061
法人税、住民税及び事業税	159	139
法人税等調整額	675	739
法人税等合計	835	878
少数株主損失()	1,533	45
四半期純損失()	5,806	2,895

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	6,505	2,061
減価償却費	1,638	1,503
減損損失	1,888	1,087
負ののれん償却額	675	675
デリバティブ評価損益(は益)	5,873	1,892
貸倒引当金の増減額(は減少)	52	49
退職給付引当金の増減額(は減少)	60	91
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	10	6
ポイント引当金の増減額(は減少)	439	225
賞与引当金の増減額(は減少)	346	200
長期貸付金の家賃相殺額	233	225
敷金及び保証金の家賃相殺額	313	256
投資有価証券評価損益(は益)	459	136
有形固定資産売却損益(は益)	0	0
有形固定資産除却損	127	131
受取利息及び受取配当金	101	92
支払利息	325	260
為替差損益(は益)	45	165
売上債権の増減額(は増加)	910	1,102
たな卸資産の増減額(は増加)	2,706	270
仕入債務の増減額(は減少)	3,481	1,850
未払消費税等の増減額(は減少)	152	75
その他	14	967
小計	3,567	4,425
利息及び配当金の受取額	52	43
利息の支払額	315	253
法人税等の支払額	180	124
法人税等の還付額	152	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,276	4,093

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	240	-
定期預金の払戻による収入	150	100
有形固定資産の取得による支出	3,018	383
有形固定資産の売却による収入	60	18
有形固定資産の除却による支出	91	17
有価証券の取得による支出	50	150
有価証券の売却による収入	50	100
投資有価証券の取得による支出	97	-
投資有価証券の売却及び償還による収入	320	42
敷金及び保証金の差入による支出	320	53
敷金及び保証金の回収による収入	493	121
貸付けによる支出	206	73
貸付金の回収による収入	30	44
その他	139	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,058	286
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	924	341
長期借入れによる収入	-	508
長期借入金の返済による支出	1,766	1,771
自己株式の取得による支出	0	0
自己株式の売却による収入	0	-
配当金の支払額	290	144
その他	-	29
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,981	1,778
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	165
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,808	1,861
現金及び現金同等物の期首残高	9,418	6,554
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,609	8,416

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年6月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年10月1日至平成22年6月30日)

ファッション事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計額及び営業利益の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年6月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年10月1日至平成22年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自平成20年10月1日至平成21年6月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年10月1日至平成22年6月30日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。